



目次

- 研究
琉球諸島に於ける
森林植物播布及其
應用
- 隨筆
いざさらば諸君
- 彙報
觀風會紀節其他
- 附錄
名簿

大正八年十一月廿五日 第百二十一號 明治四十四年六月十日

研究

琉球島に於ける森林植物播布及其應用 (一)

前號正誤、孤島列島は孤島、努力は營力、庄質は地質、球現は琉球、東土は本土、

縣	郡島一郡區	面積	人口
鹿兒島縣	大隅熊毛	三三一九	五、一七〇
計	大島大島	五、七六	二〇、八四
	二六、九七	二六、九四	
沖繩縣	國中島	八七、〇三	四、五、三六
計	八重山八重山	三、八三	四九、六四六
	二五、六四	八〇、二七三	
合計			

僅かなる面積而も暴風雨地方にして波浪に洗はる、沿岸に富み南方諸島には熱帶性マリアアの猖獗なるあり險峻なる山岳、繞再なる岩石地多きは等諸島に如上の多數の人口を包容生存せしめ得るは一に氣候温暖にして人類の繁殖生活に適し且つ各種の植物殊に主用食料なる甘藷及び唯一の移出物産たる甘蔗糖の生産豐饒なるによるなり。古く沖繩孤島人類生存の歴史を尋ぬるに既に先住民にアイヌ族播布し本土に其證跡を見ざるマレイ族渡來の遺跡あり現代に於ける民族の祖先は矢張我大和民族にして紀元前後九州より或る地變の爲め南方に漂流殖民し來り先住民を驅逐乃至醇化し同化して今日に及べるものなりと云ふ。

琉球孤島の有史以後は其の發達は南北二分

西之島は西表島、與部國與郡國は與那國波照列は波照間、眞岩は夏岩の誤

琉球孤島の人文發達

現今に於ける琉球孤島は行政上其北半は鹿兒島縣南半は沖繩縣の管轄に屬せり面積二七五方里餘の間人口八十万を存せり

主なる島嶼
種子、屋久、口之永良部七島、大島、本島、徳之島喜界、沖之永良部與論、計大小二十三ヶ島

沖繩本島、伊平屋、伊江古宇利屋、我自慶良間、座間味、粟國、久米渡、名喜津堅、久高、平安山

宮、城、大東島(ラサ島)宮古本島、伊良部、多良間、池間、石垣、西表、與那國、小濱、武富、波照間、鳩間、黒島、新、城、尖閣列島

大小六十二個島、大小八五ヶ個島

して觀察するを便宜とす北部は大隅群島にして種子島を中心とし太古の事を伺ふべからざるも少名彦彦、火々見命の神祠あるよりすれば多少神代史と關係ならずとせず奈良朝の時大宰の神主仲臣の阿曾磨は和氣の清磨に組して道鏡を排斥したる功により種子島の島主に任ぜられたる由見ゆ藤原時代の事は那らざるも南島國の献上あり多執人の來貢を記されたれば平安朝廷との交通ありし事を思ふべく源平争鬪の時代に及び平家没落の時清盛の孫左馬頭信基朝臣は北條氏に縁故ありしより僅に誅誅より危れ南海十二島に封ぜられ鎌倉より一族朗黨數十人を引き具して種子島に遷り爾來連綿島主として七百年茲に居り種子島姓を稱し島民の扶養教化に盡し後年は隣藩島津氏

に隸族せしと雖も客藩を以て遇せられ久しく南島の鎮を以て任じたり。活入草たる甘藷を琉球本島より傳へ殺人器たる鐵砲を朝鮮人より傳來せしは世に知られ優雅なりし平家の公達の血を引きて薩藩中文學に秀でたる地方として聞へ一文不通の婦女子の間和歌の詠せられ活花に樂しむ如き土人の間漢籍に精しきもの多く宴席の間即興詩の行はれし如き近頃迄是を見たり風俗習慣境なる鹿兒島及沖繩と似ざるもの多く言語の如き相州鎌倉地方の言語を多く存せりと云ふ蓋し領主教化の跡を伺ふに足るべし。

前略 くさのきはこので 意樟木の舟を作つて やまどぶねこので 大和舟を作つて やまたびのぼて 大和旅に上りて やしろたびのぼて 山城の旅に上りて てもちがひのぼて 品物買ひに上りて かわらかひのぼて 瓦賣ひに上りて ねもいぐわのためす、我君ねりがね わりがねのためす のために

三山は暫くにして尙巴志なる豪傑により統一せられ沖繩本島以外大島宮古八重山久米諸島民も威風を望んで來貢し屬領となり茲に太古に於て別れたる古き大和民族の一族は再び相合して一小帝國を樹立し支那の屬國なるも外政内政共に何等の拘束を受けず足利氏は琉球を薩摩に屬せしかば當時島津氏は薩摩日三州の歸服を計るに違なく是より亦何等の干渉を蒙らず其海國なるを利用して大船を作り支那朝鮮本土は勿論遠く比律賓、ヤムジャバ、アラフカ、方面に交通を行ひ支那日本に留學生を送り支那歸化人及内地よりは僧侶を招聘し其の文物の移植に務め中には中央集權を行ひ兄弟垣にせめぐの愚を防ぎ威勢嚇々炳として南島の精華をつくせしは我足利時代今より四百年前の事にして史家は此時代を大琉球時代と云へり。

國文物の入口は表門なる長崎に對し薩摩を通じての琉球は裏門なりしなり此間に占めたる薩藩の利益は實に多大のものにして明治維新回天の偉業に對し薩藩の他藩に拔出でし功勞多かりし一因に北琉球貿易に依り得たる金力の存在に基するとなすもの多し是に反し琉球王國は長良川に於ける鶴の如き奴隸たるに甘ぜざる可からざるに至り士氣沮喪して昔日の面影なく更に西人のマラッカ海峡を越へて貿易を競ふに至り頗る沈滞せり其苛斂誅求に應ずる爲大なる努力殊に當時琉球王府に於ける政治家の苦衷は非常なるものなりしなり而も南清貿易の賜物たる甘藷の蕃殖旺なるより民生に安するを得たり苦心經營二百有餘年明治の聖世に會し支那との關係は絶たれ帝國の純領となり琉球王及王族は華族に列し東京に居を移し沖繩縣を置き茲に四十有餘年憲政治下の國民として國家の發展隆盛に協力し自己開拓に努力する文明自由の民となりし事我本土の民に異ならず。

る將來二百萬斤五千萬圓を豫想するに難からず田畑の面積左の如し

種別	熊毛郡	大島郡	沖繩縣	計
田	二、七四〇、〇三九、四五八、三三三、〇二五、〇九一、五	七、七六〇、〇三九、八〇五、四二四、五七五、八八二、五	計	二、五五〇、〇七六、二〇六、五五〇、〇九一、五

畜産は比較的旺にして優良なる牛を産し馬は種子島の外余り優品を産せず本土に多からざる豚と山羊を産し併せて三十萬頭に達す一戸平均二頭に近し之實に氣候温暖にして四時綠草の供給あり甘藷の副産飼料に好適する一方向舊藩時より肉食旺にして佛を祭り祖先を慰むるに凡て肉類を用ゆる地方なればなるべし。

種子島には鐵砲の形見として種子鐵を産す多からざるも優良を以て僅に近傍に知られ大島には唯人を知悉せる大島鐵を産す日下同島だけにても五百萬圓に達す此業蔓延し琉球諸島より鹿兒島方面に入り尙本土に進みつゝある模様一疋百圓二百圓を珍なりとせず豪い田舎産物もあるもの哉琉球本島に所謂薩摩耕あり多大ならず特産の藍を用ひると質強健の故を以て知らる琉球漆器は朱と青貝と推塗を以て開ゆるも産額多からず近時發達せる東洋バナマ帽は本縣も屈指の産地にして一時二百萬圓を稱せし事ありしと今日は下火となれり宮古島に宮古紬上布あり一反を巻きて一厘錢を穴を通じ得と稱せられ織巧を以て賞せられ一反百圓に及ぶもの少なからず八重山に八重山上布あり前者よりも安價なるも白布にして雅致あり。酒に焼酎泡盛あり島民は酒を嗜み五百石四百万圓を産し凡て琉球本島首里那覇の産なり半熱帯地方なるを以て甘蔗鳳梨木瓜等熱帶果物の生産及び赤茄茄手胡瓜等の夏季蔬菜を冬季に産し熱帯産珍奇なる觀賞植物の生産不能なるも産物として著しきに至らず養蠶は種子島に於て稍旺なるも他は云ふに足らず以上産業の一般を論じたるが本孤島には大隅及び八重山宮古諸群島の如き尙産業の未開の處あり水産養蠶等尙發達の余地多く一方に於ては唯一の産物たる黒糖も漸時大工場により分蜜糖に生産され來り營力の余利は新なる産業を求めつゝあり。

尙茲に附記し置くべきは明治聖世となりしと雖も官憲の壓迫と僻隅の小土たる此孤島に甘ぜざるの徒は望を海外に囑し布哇を初め北米南米比律賓方面に移民を企てたるもの數万人に達し多くの成功者あることなり蓋し潜伏せる大琉球時代の元氣の蘇りしものなるべし。

隨筆

いふ、さらば、諸君

永い間非常に御厄介になりました殊に先般病氣退職するに就て深厚なる御同情を寄せられました段は單に感泣して居りますと云ふ一言の外文筆の才に乏しき野生には到底他に適當なる言葉を書き綴ることが出来ません而して病氣で退職しなければならなかつたことは實に遺憾の至りでありましたけれどもそれと案外に經過が宜しく僅々四十有余日で寧ろより以上の健康體になり加ふるに野生十數年來の希望なる渡瀟が今日漸く實現することになりましたから何卒御安神下さい

のではありません。諸君、今は之れ以上述べ得る時機ではありません仰いて御慰勵が望めば巍然として雲表に聳ゆる點々として見送つて居ります伏して木曾の清流に耳を敬つれば漫々乎として何等かの箴言を饒して居ります。いざさらば。諸君、願はくは一層御自愛の上何れの方面に於ても多事多端なる此國家の爲に御奮勵あらんことを。さらば、さらば、諸君

追伸、野生の退職につき種々御可重なる御手紙を賜はりし各位に對し茲に謹んで御厚禮申し上げます

野生の行先は何處瀟湘は吉林。日支合併の木材會社日本側は大倉組支那側は前財務長周自齊氏との間で合資で成立したものと聞いて居ります妻子は郷里に残し置き同伴卒業生二名携帶行李大僅かに五個身には寸鐵を帯びない敢て梁山伯を氣取る譯ではないが再び放漫なる書生生活を繰返す積りであります着任後二三月間森林調査の監督として出張することになつて居るううでありますから或は乍思も御無音に打過ぎるかも知れませんが其節は何卒小惡御諒察下さい 以上

懐かしき木曾の福島を後にして 大正八年十月二十二日 七宮 純 雄 校友會員各位

彙報

觀楓會及秋季マラソン

去月廿七日黒川小學校附近に於て觀楓會を催す。木曾谷一帯の紅葉正に眞盛り萬山總て紅楓に埋められ、然も萬古變らざる御料林の翠綠と相對したるは一般のあざやかなり。一同快哉を叫びつ、大いに快を盡して散會す。此の觀楓會に就きて種々御盡力下されし當地の郷原氏に感謝の意を表して筆を擱く

- 一着 二九分二九秒 長崎信一(三年)
二着 三〇分一六秒 矢野 佐(三年)
三着 三一分三一秒 渡邊時夫(二年)
四着 三一分三三秒 柳澤虎三(二年)
五着 三一分四一秒 立道乙松(三年)
六着 三二分二六秒 稻垣板樹(一年)
七着 三三分三六秒 原 英雄(三年)
八着 三三分四六秒 有賀三男(一年)
九着 三三分五六秒 小幡榮一(一年)
一〇着 三三分〇六秒 樋田良一(一年)
一一着 三三分一六秒 沼田三郎(書記)
一二着 三三分二六秒 小桂二郎(三年)
一三着 三三分〇一秒 桃井武夫(一年)
一四着 三三分四六秒 早川秀雄(二年)
一五着 三三分一六秒 大澤次郎(二年)

弓術大會の記

本年度校友會弓術大會は都合に依り第一回を十月三十日に第二回を十一月八日に舉行された其の成績左に記さん

- 第一回大會分
一等賞 百〇五點 島内 教諭
二等賞 七十五點 長田 克己
三等賞 七十五點 霞上正次郎
四等賞 四十點 峯村 歳末
五等賞 二十五點 長谷川要治
六等賞 二十五點 村上 道信
七等賞 二十五點 星 重雄
八等賞 二十五點 渡邊 時夫
九等賞 二十點 田中 一
十等賞 十五點 西村 清志
十一等 十五點 小桂 二郎
十二等 十點 千田 瑞穂
十三等 十點 數野 二郎
十四等 五點 吉田 良忠
十五等 五點 中村 敏論
十六等 五點 米倉 巧
十七等 五點 小池 政人
十八等 五點 筒井 正夫
十九等 五點 八木 愿三
第二回分
一等賞 四十點 遠山 虎雄
二等賞 四十點 須田 順吉
三等賞 三十五點 長田 克己
四等賞 三十五點 小桂 二郎

本年度は校友會事業の發展見るべきもの多々あり本部にては梶原流のオートナー吉田先生に講習し本部の衰微を大に挽回せり十月三十日庭球大會開催 H H 生 此日秋空高晴れ渡り真に庭球の好日和選手の氣いやが上に旺盛にして早朝より開始好戦數番加ふるに御料及小學校職員の壯々たる一流選手の飛入りあり非常の活氣を程し、觀象熱狂して聲援盛に起り真に壯快を極めたり。

日没に至るも遂に最後の決勝戦を見る能はず十一月八日午後更に繼續戦を行ふ。

初回
二組拔優退法に依る (ゲーム三回)
第一回戦(二組拔優退戦)略
第二回戦(〇印勝組)
(有賀) 〇片田 〇長崎
(安藤) 〇宮澤 〇霞上
(三浦先生) 〇小林(敏) 〇鈴木
(藤先生) 〇數野 〇長田 〇西卷
(井戸) 〇小林(元) 〇高橋
(渡邊) 〇門田 〇遠山
第三回戦
(有賀) 〇小林(敏) 〇早川(秀)
(安藤) 〇數野 〇西卷 〇鈴木

- 付録優勝 (鈴木 長田) (小林元) (早川(秀)) (門田) (西巻)
 第四回戦 (鈴木 長田) (鈴木 長田) (鈴木 長田) (鈴木 長田)
 ○(小林敏) ×(早川(秀)) (西巻) (西巻)
 第二回戦 (小林敏) (早川(秀)) (西巻) (西巻)
 三組抜優退法に依る
 第一回戦(三組抜優退戦)略
 第二回戦 (優優勝) (優優勝) (優優勝) (優優勝)
 ○(早川(秀)) ×(星) ○(早川) (高橋)
 (千田) (立道) (千田) (立道)
 (門田) (高橋) (門田) (高橋)
 (遠山) (最優勝) (遠山) (最優勝)
 (千田) (最優勝) (千田) (最優勝)

敬慕せる七宮校長先生

人間の世界は限りない流轉の波が寄せては返すと宜なるかな九月卅日此日成績発表終業式旅行案作成も済み終つた夕方それとなく感傷的に走り易い若い我等の情緒も亂る、此秋に當り敬慕せる七宮校長先生には俄然退職せらるゝと傳ふ誰彼となくしばし、嗚呼顔色を換へ級會校友會となり委員に托して先生の内意を尋ね嘆願せらるゝも覺悟せらるゝ所あり高遠なる御意見に従ひ前途を祝さざらん夫れ先生は十余年の間英氣の醗酵に職を犠牲として吾國林業界に直接其衝に當る林業技術者養成に御盡瘁せられ今や其光全國森林に渡れり先生は慈愛深く内に威

を備へられ温客殊に英雄に耀如たり我等に先生あるは草木に陽光ある如しされど先生には御病氣御静養快復後は彼の白頭山に差向ふ由五重の秀巒聳て満韓の境を分つ長白山脈の盟主にして熄火山彙より千古の靈氣を吐くもの實に白頭山、白頭頂子固濁れざる火口湖よりは北流して松花江より黒龍江に潮するもの岩隙を洩れ果して即鴨綠江となるされば鮮人の始祖檀君の天降の地と又滿蒙人は清朝愛親覺羅氏の龍興の地と言ふ然れ共此の水脈の森林は蠶々として寫生し日光なほ射さず薄暗き太古の闇の標ひ只鳥獸盜賊不逞人等棲ひ地にして吾國全森林をめぐらざるも不及と云ふ地にして大旱の雲霓を待つ如しと今や東洋を負ふべき我大和民族の將來發展すべき此の寶庫を透徹して君の爲邦家の爲め其奥深く秘えたる木材寶庫の真相を一切御披露せらるゝとの御豊麗なる御考慮と犀利なる眼光を以つて他を期さんとの御雄志先生は別れに一生涯の轉機に際會し思出の日どかたれり無明常夜の闇窟を撥轉して歡喜踊躍の裡に任運を果されんことを祈りて止まず何を積むとも御思に報ゆる能はず唯我々は校友諸兄と共に先生の去られし後も年來の御教訓に従ひ使へま

- 光を照らん曉を 祈り止まん教へ子の
 心は天に徹るらん 心は地に徹るらん
七宮先生謝恩金領收報告
 金參圓 中田 稷君
 金貳圓 仲谷 馨君
 金貳圓 加藤源一郎君
 金拾圓 米久保春雄君
 篠原 將英君
 伊 東 厚君
 以上三君
 宮下 武夫君
 中田 辰雄君
 後藤 豊吉君
 小田 實君
 以上四君
 高峰 傳吉君
 加茂憲太郎君
 岡山 益善君
 原 潔君
 林友代領收報告
 金壹圓五拾錢 宮澤 嘉一君
 金壹圓五拾錢 原 潔君
 金貳圓 小原 靜雄君
 金五圓
 金貳圓
 金貳圓
 金壹圓五拾錢
 金壹圓五拾錢
 金貳圓

大正八年十一月廿三日印刷
 大正八年十一月廿五日發行
 長野縣西筑摩郡稲島町四〇四番地 正 夫
 長野縣西筑摩郡稲島町三八九番地
 長野縣西筑摩郡稲島町三八九番地

【定價金參錢】

日五十二月一十年八正大
友林蘇岐
錄附號一十二百第

(明治四十四年六月十四日第三種郵便物認可)

舊職員及卒業生名簿

木曾山林學校

2 簿名生業卒

北海道天鹽國中ッ村帝林局中川出張所
樺太廳林務課
臺灣嘉義廳斗六支隊下嶺頭庄三菱竹林事務所
岐阜縣掛妻部役所
下伊那郡上村王子製紙株式會社中部分社下栗伐

茨城縣日立鎮山事務所
新潟縣新發田小林區署
福島縣郡役所
下伊那郡飯田町
飯山郡飯田町
福井縣勸業課
福井縣勸業課
福井縣勸業課

1 簿名生業卒

出雲國簸川郡朝山村
北海道廳志田郡三本木町齊田三〇
宮城縣志田郡三本木町齊田三〇
鳥取縣應陽中學校
靜岡縣豆田郡花輪村

北海道廳志田郡三本木町齊田三〇
宮城縣志田郡三本木町齊田三〇
鳥取縣應陽中學校
靜岡縣豆田郡花輪村
山梨縣中野郡花輪村
南安曇郡大野川小學校

卒業生

姓名 卒業日次
伊東 宗兵衛
岩川 宗兵衛
市川 宗兵衛
一ノ木 宗兵衛

4 簿名生業卒

青森縣野邊地町野邊地小林區署	火久保幸福	岐阜縣大野郡莊川村六厩第二號六厩保護區官舎	加茂憲太郎
福島縣山形縣林務課	小野澤四郎	上水内郡戸隠村役場	加藤朝太郎
北海道北見國野付牛營林區分署	大木多太郎	靜岡東磐田郡佐々間村古河久根銅山	川白勇二郎
東京府高田村大原一ノ六〇四	輪湖正由	木曾王瀧村帝林出張所	加藤源一郎
東京府高田村大原一ノ六〇四	和野澤四郎	北海道夕張登川村炭礦汽船會社下宿	開運隆飛登
群馬縣沼田小林區署	和野澤四郎	北海道上張登川村炭礦汽船會社下宿	各務傳六
西筑摩郡役所	若林遊義	愛知縣西加茂郡三好村福谷砂防森林事務所	上條芳郎
不明	和野澤四郎	秋田縣山形縣林務課	梶田實治
南安曇郡役所	渡邊守則	群馬縣山形縣林務課	梶田實治
長野縣林務課	和野澤四郎	北海道夕張登川村炭礦汽船會社下宿	唐澤繁夫
朝鮮全羅南道長興郡邑内朝鮮農林株式會社	和野澤四郎	北海道釧路國足寄郡陸別營林區分署	唐澤繁夫
長興出張所内	和野澤四郎	上松出張所西小川分擔區	唐澤繁夫
東京飯田町五ノ三十一高津館	和野澤四郎	POBO X 912 Hinbw br Hawaii	唐澤繁夫
南安曇郡島久原礦邊溪炭礦	加藤純一	靜岡縣山形縣林務課	吉田精一郎
北海道石狩國久原礦邊溪炭礦	川岸滋次郎	靜岡縣山形縣林務課	吉田精一郎
西筑摩郡日義村	狩戸深一郎	靜岡縣山形縣林務課	吉田精一郎
東京府農務課	川岸滋次郎	靜岡縣山形縣林務課	吉田精一郎
福島縣安積郡郡山小林區署	上條嘉一郎	靜岡縣山形縣林務課	吉田精一郎
長野縣更級郡郡山小林區署	金井澄水	靜岡縣山形縣林務課	吉田精一郎
北海道札幌郡豊平町豊羽礦山事務所	河島憲一	靜岡縣山形縣林務課	吉田精一郎
帝林局妻出出張所	加藤美一行	靜岡縣山形縣林務課	吉田精一郎
岩手縣九戸郡役所	加藤美一行	靜岡縣山形縣林務課	吉田精一郎
樺太支庁樺太產業株式會社	加藤美一行	靜岡縣山形縣林務課	吉田精一郎
滿洲支庁省城富寧造紙有限公司	加藤美一行	靜岡縣山形縣林務課	吉田精一郎
南佐久郡役所	加藤美一行	靜岡縣山形縣林務課	吉田精一郎
樺太支庁樺太產業株式會社	加藤美一行	靜岡縣山形縣林務課	吉田精一郎
千葉縣天沼町產業株式會社	加藤美一行	靜岡縣山形縣林務課	吉田精一郎
南安曇郡島川村	加藤美一行	靜岡縣山形縣林務課	吉田精一郎

3 簿名生業卒

膽振國王製紙會社小牧分社内	西尾季人	石川縣珠洲郡若山村	尾重清
不明	西尾季人	愛媛縣新居郡住友別子鑛業所山林課	尾重清
茨城縣日立鑛山事務所	細口七兵衛	臺灣臺北下敏社頂石路四七	乙谷又吾
千葉縣國府臺野砲兵十六聯隊第六中隊	細口七兵衛	新潟縣南魚沼郡役所	大熊俊彦
岡山縣福山四十一聯隊第一中隊	星加正雄	島根縣鹿足郡日原小林區署	岡田彌兵衛
朝鮮咸鏡道三水郡朝鮮製紙株式會社事務所	星加正雄	更級郡信里村	小田喜四郎
岡山縣真庭郡富原村	星加正雄	朝鮮平安北道厚昌郡南新面裕和洞派出所	小田喜四郎
群馬縣利根郡新治村大字布施保護區官舎	星加正雄	帝林局妻出出張所	小田喜四郎
大連山縣通二二號地(平林方)	星加正雄	茨城縣日立鑛山事務所	小田喜四郎
樺太工業株式會社山林課内	星加正雄	福島縣相馬郡小林區署東玉野保護區官舎	小田喜四郎
讀書村其分擔區	星加正雄	石川縣羽咋郡志雄村	小田喜四郎
岐阜縣加茂郡七宗帝林出張所	星加正雄	上水内郡若槻村	小田喜四郎
東京府丸の内帝林局林務課	星加正雄	鳥取縣日野郡役所	小田喜四郎
西筑摩郡御出出張所	星加正雄	高知縣安藝郡林務課	小田喜四郎
三留野郡役所	星加正雄	朝鮮全羅北道津津郡檜原村第八號保護區官舎	小田喜四郎
西筑摩郡役所	星加正雄	富山縣北區署	小田喜四郎
秋田縣秋田市中長町(伊吹方)	星加正雄	富山縣北區署	小田喜四郎
山形縣東田川郡役所	星加正雄	富山縣北區署	小田喜四郎
須原分擔區	星加正雄	富山縣北區署	小田喜四郎
朝鮮海州北旭町三七六	星加正雄	富山縣北區署	小田喜四郎
愛媛宇原郡住友別子鑛業所五良津出張所	星加正雄	富山縣北區署	小田喜四郎
山形縣林務課	星加正雄	富山縣北區署	小田喜四郎

簿名生業卒

7

青森縣北津輕郡相内小林區署 山崎三男
 福島市小橋區小網町増田合名會社 柳澤義雄
 東京日本橋區小網町増田合名會社 柳澤得衛
 松本步兵五十聯隊九中隊 安井嘉一
 福島縣加茂郡役所 矢島武六
 宮城縣宮城郡廣瀨村第六號愛子保護區官舎 山崎兵平
 山梨縣廳林務課 山下次郎
 木曾山林學校林業助手 山崎清三
 豐橋步兵第六十二聯隊五中隊二班 山崎茂
 岐阜縣惠那郡笠置村 山崎茂
 下伊那郡八重河内村王子製紙會神棍谷伐木店 山崎茂
 岐阜縣大野郡莊川小林區署 矢島多門
 之部 矢島積
 Naug ho tau No.5-16or17 Beach road Singapore
 西筑摩郡互妻村 松原三郎
 東京麩町區帝林局 松野定道
 岩手縣遠野小林區署 松野慶一
 湯舟澤帝林局出張所 松島九平
 石川縣大聖寺小林區署 松澤萬吉
 鳥取縣廳 松本清太
 靜岡縣金谷町帝林局分擔區 松本清太
 大坂市西區幸町中西木材工業株式會社 丸山金三郎
 西筑摩郡太桑村 曲田久雄
 敷原帝林局出張所 前田正義
 山梨縣南都賀郡澤内村山林局森林測候所官舎 松島周一
 西筑摩郡久根村 古根朝幾
 東京日本橋區三井物産株式木材部 福井友次郎
 宮崎縣西諸郡加久藤小林區署 古根利吉
 不明 藤卷金藏
 兵庫縣朝來郡生野町三菱合資會社 藤卷要吾
 福島縣若松小林區署 古畑七三
 京都府小倉郡西增穂村 古畑利一
 石川縣羽前郡役所 深見修六
 鳥取縣外谷郡猿拂村 不見久次
 北見縣國宗郡妙心寺 藤澤茂次
 福島縣嘉穂郡稱築村 藤澤久次
 福島縣廳 藤澤久次
 長野縣小川郡斤倉組林業事務所 藤澤久次
 下伊那郡且開村斤倉組林業事務所 藤澤久次
 東京目黒區帝林局出張所 古畑朝幾
 福島縣帝林局出張所 古畑朝幾
 富士川金二

簿名生業卒

8

東京大林区署 藤澤甲子十
 山形縣最上郡役所 小松精内
 宮城縣玉造郡温泉村穀治屋澤小林區署 小松精内
 福島縣野尻出張所 小池金三郎
 同所 小池新三郎
 不明 小松六三郎
 秋田縣北秋田郡七日市小林區署 小松政一
 帝林局三殿出張所 小松政一
 山梨縣南都賀郡山梨鐵道出張所 小松政一
 高田野砲兵十九聯隊三中隊 小松英一
 岐阜縣益田郡中之方村 近藤幸吉
 東京大林区署施業係 小原幸雄
 下伊那郡八重河内村王子製紙會社棍谷伐木所 小池茂樹
 秋田縣大館小林區署第二號保護區官舎 小松良輔
 郡下小川伐木所中立事務所 小松茂樹
 松本步兵五〇聯隊第九中隊 小岩井茂樹
 不明 小岩井茂樹
 東京大林区署施業係 小松盛太郎
 岩手縣稗貫郡花卷小林區署 小松盛太郎
 岐阜縣益田郡竹原村乘政官行伐木事務所 小松義三
 後藤 豐吉
 東京府勸業課 遠藤宗作
 新潟縣勸業課 遠藤治一郎
 之部 寺島正治三
 西筑摩郡木祖村 寺島正治三
 西筑摩郡久根村 勸使河原角藏
 帝林局妻籠出張所 寺島俊一
 西筑摩郡木祖村 之部 新井喜多雄
 福島縣廳 安藤野分擔區 安藤野分擔區
 帝林局奈良川出張所 安藤野分擔區
 水戸縣空知郡帝林局上川出張所 安藤野分擔區
 石狩縣空知郡帝林局上川出張所 安藤野分擔區
 青森縣上北郡野邊地小林區署 赤羽正一
 福島縣安達郡高川村片倉組林業事務所 赤羽正一
 不明 赤羽正一
 長野縣林務課 赤羽正一
 郡下王瀧川伐木所 青木重俊
 本縣上田小林區署 青木重俊
 新瀨縣新發田小林區署官舎 齊藤正雄
 帝林名古屋支局内 齊藤正雄
 岐阜縣廳山林課 佐藤兵治
 千高井郡役所 佐藤兵治
 大分縣西臼杵郡椎葉町住友製材所 佐藤兵治
 岩手縣廳山林課 坂田勘太郎
 東京本郷區駒込神明町八三、近江屋方 坂田勘太郎
 新義州朝鮮製紙株式會社新、加乙、坂、鎮出張所 坂田勘太郎
 下伊那郡上郷村 坂田勘太郎
 富山縣小川區第四號保護區官舎 坂田勘太郎
 東京深川區鐵道院經理局木材防腐工場 坂田勘太郎

簿名生業卒

Table listing names and numbers for page 10, organized by region or department. Columns include names like 長野縣, 駒ヶ根, and numbers like 三五, 四四, 四三.

Table listing names and numbers for page 10, organized by region or department. Columns include names like 東京, 青森, and numbers like 二五, 四一, 二二.

簿名生業卒

Table listing names and numbers for page 9, organized by region or department. Columns include names like 石川縣, 福島縣, and numbers like 五五, 四三, 三三.

Table listing names and numbers for page 9, organized by region or department. Columns include names like 石川縣, 福島縣, and numbers like 二五, 四一, 二二.

